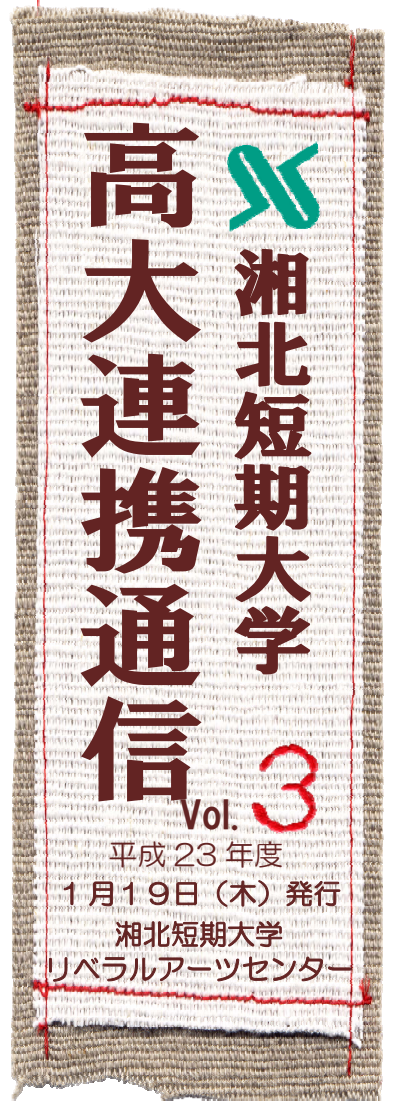




特別授業・実施報告

① 「落語鑑賞入門」

・授業科目名 芸術鑑賞入門

・特別講師

春風亭一左（しゅんぶつてい いっさ）さん

落語家 「伊志田高校出身」

・日時 平成23年11月17日（木）5時限
目16時40分～18時10分

・授業概要・実施報告（担当伊藤善隆先生）
11月17日、リベラルアーツ科目「芸術鑑賞入門」の特別講師として春風亭一左さんをお招きし、「落語講座」が開催されました。

一左さんは、地元秦野市のご出身で、現在二ツ目の新進気鋭の断家さんです。当日は、まず落語の歴史や鑑賞のポイントについて解説して頂き、次に実際に古典落語を二席演じて頂きました。

実際に落語を鑑賞するのは初めてという学生が多く、「笑点の大喜利とは違うんだ！」という驚きの声もありました。一左さん、有り難うございました。



上：授業のようす

左上下：落語を楽しむ生徒たち



上：春風亭一左さん

② 「マスメディアと芸術」

・授業科目名

芸術鑑賞入門&ソーシャルリテラシー

・特別講師

渡辺克己さん ナレーター、俳優

・日時 平成23年12月1日（木）5時限
目16時40分～18時10分

・授業概要・実施報告（担当小椋理子先生）
12月1日、リベラルアーツ科目「芸術鑑賞入門」の特別講師として渡辺克己さんをお招きし、「アートとしてのコミュニケーション」と題して開催されました。

俳優・ナレーターとしてテレビCMやドキュメンタリー番組で活躍中の渡辺克己さんの特別講義は、ビデオや実演がふんだんに盛り込まれ、とても印象深く、90分がとても短く感じられました。

事実を客観的に伝えるアナウンサーとは異なり、情報を受け取る側にさらなるリアクションを起こさせるためには、「情報の伝え手」が、音声のみで雰囲気や表情を演出しなければならぬということです。明暗や喜怒哀楽など、実演をおして違いが明確に示され、たいへん勉強になりました。



上：渡辺克己さん（右）の話を熱心にきく生徒たち

「学生の感想にも「説得力があった」、「自分の思いを託した話し方をしたい」、「自分の生き方も含め考えさせられた」、「言葉の力を実感した」、など、有意義な講義に対する賞賛が多く寄せられました。



平成24年度入学者向け
コミュニケーションリテラシー開講

日程

A 平成24年2月9日～14日
B 平成24年2月10日～16日

C 平成24年3月21日～24日
D 平成24年3月22日～27日

※右記日程のうちそれぞれ4日間

開催概要

湘北短期大学リベラルアーツセンターでは、推薦入試およびAO入試合格者の高校生の皆さんを対象とした大学入学前科目として、以下のとおり「コミュニケーションリテラシー」を開講いたします。大学や社会で必要とされるコミュニケーション能力を発展させることを目的としたものです。全15講（入学前12講、入学後3講）を通じてひとつのテーマにそってグループでまとめあげる楽しいプロジェクトを体験していただきます。

これまで当科目を受講した現在1年生のアンケートでは、「高校と短大での勉強の違いがなんとなく分かった」「入学前に短大の施設や先生方を知ることができた」「入学後、積極的に短大生活に取り組みたいと思った」という結果が得られました。また、「当科目を人に薦めますか?」という質問には約95%の方が「はい」と答えています。

【コミュニケーションリテラシー申込状況】

高大連携校 コミュニケーションリテラシー申込者数

（右から高等学校名50音順）

B 日程

高校名	申込数
相原高等学校	4
足柄高等学校	10
厚木清南高等学校	9
有馬高等学校	10
小田原総合ビジネス高等学校	6
座間高等学校	3
瀬谷高等学校	1
高浜高等学校	9
二宮高等学校	4
桑野総合高等学校	15
平塚湘風高等学校	6
藤沢清流高等学校	6
舞岡高等学校	2
山北高等学校	3

（高浜高等学校の別1名はC日程へ変更）

A 日程

高校名	申込数
愛川高等学校	6
厚木北高等学校	15
厚木商業高等学校	15
厚木西高等学校	14
厚木東高等学校	10
綾瀬高等学校	8
伊志田高等学校	7
伊勢原高等学校	6
海老名高等学校	3
茅ヶ崎高等学校	3
中央農業高等学校	1

〔2012年1月19日現在〕

高大連携連絡協議会開催について

年度末に実施しております連絡協議会を次のように実施する形で計画しております。

社会人を育成するという目的に資する高校での教育ならびに大学での教育について考える場としていきたいと考えておりますので、高校の先生方からのご意見も幅広く頂戴いたしたく、ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

日時（予定）

平成24年3月19日（月） 15時～17時

場所

湘北短期大学

開催内容

- ・本年度の事業報告
- ・次年度の事業計画
- ・コミュニケーションリテラシーの実施報告
- ・Web-learningの活用についての報告

